



ふれあいネットワーク

URL <https://www.facebook.com/yatsushirosyakyo>

7カケ名 社会福祉法人八代市社会福祉協議会

やつしろし 社協だより



赤い羽根共同募金 10月1日 スタート!

赤い羽根自動販売機で地域貢献 設置事業者/施設/個人様 大募集中!

自販機の売上の一部が赤い羽根共同募金へ寄付され、高齢者の見守りや子供たちへの福祉教育、各福祉・ボランティア団体支援、社会福祉施設の補修や備品の購入費など、地域福祉活動等に活かされます。また、災害時の被災地支援にも（令和2年7月豪雨被害時の坂本町の復旧活動）自販機を新たに設置又は入れ替えをお考えの皆様、社会貢献活動として是非ご検討ください！【問合せ先 八代市共同募金委員会 ☎62-8228】

画像はイメージです



★★★ご検討頂く皆様へ★★★

【ハート♡ポイント】

- ♡ 「会社・団体名」表記あり
- ♡ 「設置ナンバリング」あり
- ♡ 「QRコード」（御社HP用等）あり

美味しく飲んで地域貢献！

●●●●●株式会社

私たちは八代市の「地域福祉活動」を応援してします。

赤い羽根自動販売機 No.1

この自販機の売上の一部は「赤い羽根共同募金」に寄付され、高齢者の見守り活動、各福祉団体の活動費、被災時には災害ボランティアセンター運営費等に使われます。

八代市共同募金委員会【事務局：八代市社会福祉協議会】 赤い羽根共同募金

今号の内容

- ◆赤い羽根共同募金運動……P2
- ◆令和3年度事業報告・決算…P3
- ◆生活困窮者支援事業…P4
- ◆地域支え合いセンター他…P5
- ◆香典返し／一般寄付………P6～P7
- ◆インフォメーション…P8

社協だよりのお問合せは、社協本所：TEL62-8228 までご連絡ください。

『赤い羽根共同募金』ご協力をお願いします

八代市共同募金
委員会だより

今年で76回目を迎える赤い羽根共同募金は、地域福祉の推進を図るためや、民間の社会福祉事業を支援するための募金として【社会福祉法】に位置付けられており、全国一斉に展開されます。

皆様からお寄せいただいた募金は、身体の不自由な方たちや、福祉・青少年健全育成、地域福祉充実などのために役立てられます。

(参考) 令和3年度募金額 **「16,658,366円」**

【皆様からの募金の使いみち】(令和4年度配分額)

A 広域配分(県域で活用されます) 6,410,000円

- 熊本県内の社会福祉施設整備・改修や福祉団体の支援などに使われます。
(これまでも福祉施設の車両整備、児童養護施設の就職支度金など)
- 大規模災害時のために「災害等準備金」として積み立てられ、被災地の復興支援にも役立っています。
(この積立金が「令和2年度7月豪雨災害」にも活用されました)
- 災害見舞金(火災や風水害による全焼・全壊・半焼・半壊、床上浸水など)

B 地域配分(八代市内で活用されます) 12,142,753円

- 市内の各福祉団体の支援として活動助成をしています。
- 地域福祉事業の活動財源として以下の取組みに活用しています。
児童遊具補修事業(公園遊具の修理)、ふれあいフェスタ、長寿者祝い事業(一人金婚式)、ボランティア育成事業(サマーボランティアスクール、福祉体験学習、退職後の男性の地域参加事業)
- 校区福祉会活動支援(見守り活動、男性の料理教室、いきいきサロン など)

赤い羽根共同募金グッズ発売中!! (各500円)

赤い羽根は、昔から世界中で、勇気や善い行いの“しるし”として使われてきました。
「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」のシンボルであるグッズ購入にも、ぜひご協力ください。



①くまモンバッジ



②2色ボールペン(赤&黒)
+ シャープペン



③ドラえもんファイル(A4)
+ 1色ボールペン(2本)

『赤い羽根共同募金』ご協力をお願いします

【募金期間 10月1日～12月31日】

【問合せ先・事務局】

八代市共同募金委員会(八代市社会福祉協議会内) 八代市本町1丁目9番14号

★募金は社協各支所でも受付できます。

※運動期間中の、市内各所にてボランティアによる街頭募金を実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。
また、募金活動を実施される学校・企業・各種団体に対しまして募金運動資材の貸し出しもいたします。

(本所) TEL: 62-8228 FAX: 62-8227
坂本支所 45-4575 千丁支所 37-8801
鏡支所 52-0677 東陽支所 65-3777
泉支所 67-2018

●収支決算

収入 (単位:円)	
会費収入	7,787,580
寄附金収入	10,882,142
経常経費補助金収入	120,961,747
受託金収入	121,272,142
事業収入	1,622,620
介護保険事業収入	84,766,641
受取利息配当金収入	4,465
その他の収入	348,906
拠点区分間繰入金収入	334,860
前期末支払資金残高	160,080,674
収入合計	508,061,777

令和3年度
決算報告及び事業報告

支出 (単位:円)	
法人運営事業	125,045,272
地域福祉事業	95,474,646
権利擁護事業	4,979,388
共同募金配分金事業	6,684,088
施設管理受託運営事業	14,609,259
介護保険事業	91,748,128
当期末支払資金残高	169,520,996
支出合計	508,061,777

【事業総括】

第4次八代市地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、関係機関・団体と連携をしながら住民参加による地域福祉活動を展開してきました。

令和3年度は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響から収入等の減少により困窮する方を対象に相談支援（特例貸付等）を継続して進めてきました。また、令和2年7月豪雨災害による被災者の生活再建の支援を担う地域支え合いセンターも2年目を迎え、被災者に寄り添った支援活動と交流事業を継続しています。

コロナ禍において休止することのできない事業（地域福祉権利擁護事業・法人後見制度・介護保険事業他）、地域活動である見守り活動など、制約のある中でも地域活動は継続してきました。

●事業報告

社協組織体制基盤の確立

■理事会（4回）■評議員会（3回）■監査（1回）■評議員選任・解任委員会（1回）

地域福祉活動の充実強化

■小地域ネットワーク活動 ○ふれあい委員（1,716名）○見守り対象者（3,816名）○ふれあい委員研修会（10校区 676名）○福祉座談会（1校区 94名）■地域に根ざした活動の支援 ①地域担当職員の配置 ②助成金の交付 ③情報提供と連絡調整機能の強化 ○役員会（2回）○理事会（2回）○会長研修他各種研修会はコロナの影響により中止 ■地域福祉計画・地域福祉活動計画策定（令和2年度～令和6年度）評価委員会（1回）

■いきいきサロン事業 サロン数（226ヶ所、1,068回、延べ11,224名 コロナ禍で活動を自粛） コロナ禍における活動①再開時に円滑にスタートするためのレクリエーション等の開発 コロナ禍における活動②令和2年7月豪雨復興応援プロジェクト「第2回いきいきサロン川柳大会」（応募567句、最優秀賞ほか10句選定） ③包括支援センター等と連携によるプログラムの実施 ④レクリエーション講習会（2回予定：コロナの影響により中止）⑤サロン大会（コロナの影響により中止）⑥サロンバスの運行（8回運行・延べ101名）

■やつしるふれあい交流センターひなたぼっこ事業（コロナの影響により開所日数を縮小） 開所日数12日 延べ利用者数52名 ○各種相談（介護・福祉よろず・生活困窮）窓口 ○中央サロン（コロナの影響により中止）○その他（認知症カフェ「ひなカフェ」、生活困窮者つどいの場「ひなた de カフェ」、元気体操等：コロナの影響により縮小）

■生活支援コーディネーター事業 ○社会資源の把握 地域資源（事業所等）の情報修正、新規資源の開拓（12件） 地域資源一覧表の配付（市内居宅介護支援事業所他）○社会資源の維持・利用調整 市企画政策課、校区福祉会等と鏡町乗り合いタクシー「どんかつちよ」命名及び利用促進・周知啓発活動 ○ニーズ調査（客舎や商店に集まる人々など地域の宝物を調査、被災地域は支え合いセンターにより対応 107件）○ワークショップ（座談会）の実施（コロナの影響により中止したが地域の会合等の出席情報収集他） ○ネットワーク構築 情報交換（福祉社会会議 地域ケア会議・運営協議会等） ○周知・啓発活動（社協だより掲載他）○生活支援・介護予防サービス推進会議（第1層協議会）への参加2回 ○地域住民による支え合い活動の取り組み（住民同士の活動のきっかけづくり：コロナの影響により中止）

■小規模法人のネットワーク化による協働推進事業 ○複数法人連携による地域貢献のための協働事業（生活困窮者等への食糧支援・資金の貸付：5法人協力）○福祉人材確保・定着のための取り組み（コロナの影響により中止）○法人間連携プラットフォーム（コロナの影響によりZOOM会議）■男性の地域デビューを推進する事業 男性の地域参加が少ない傾向にある中、定年後の地域デビューを推進し、様々な活動を通じて男性のグループ作りを支援（募集、発会式：「元気がいちばん！余暇がクラブ」略称YYC）○地域の良い所再確認（竹灯籠ワークショップ他）

福祉ボランティア及び福祉教育の推進

■福祉ボランティア事業 ①サマーボランティアスクール（15名参加）■災害ボランティアセンター関係事業 ①災害ボランティアセンター設置訓練（災害対応及びコロナの影響により中止） ②八代青年会議所連絡会議（協定に基づく連絡会2件）■センター運営 ①登録数（個人69名・42団体）②ボランティア派遣 7件（音声認識の会協力他）③福祉機器貸出（点字器・高齢者疑似体験セット、車椅子等20件）④ボランティア保険（活動保険2,693名、行事用保険2,024名）⑤出前講座（ボランティア講話、車イスの仕組みと使い方、視覚障がい者体験：代陽小）※その他例年依頼のあった出前講座等についてもコロナの影響により依頼は減少しております。

相談支援事業の充実

■貸付事業 ①生活福祉資金貸付事業（相談546件） ②新型コロナウイルス感染症特例貸付（申請1,157件）■地域福祉権利擁護事業（相談2,624件・契約90件・支援員17名訪問援助・2,077回・権利擁護事業研修会はコロナの影響により中止）■法人成年後見事業（利用者：後見人1名、保佐人2名・支援回数120回・成年後見制度職員研修会はコロナの影響により中止）■生活困窮者自立相談支援事業（相談415件・プラン作成81件・就労実現6名）■緊急食料等支援事業 緊急・一時的に生計維持が困難となった困窮者に対し食料等の現物を支給（107件）食料等については寄付を募り個人・ボランティア団体・企業等により提供 ■緊急小口資金貸付事業 21件

障がい者福祉の推進

■ふれあいフェスタ（障がい者の自立した生活と社会参加推進のため、各施設・団体等による日頃の活動や成果のPR、手作り作品の販売などを計画）※コロナの影響により中止

在宅福祉事業の充実強化（介護保険事業等）

■介護保険事業 ①居宅介護支援（延べ2,193名）②通所介護（延べ574名、6,147回）③総合事業（お達者クラブ）（延べ107名、741回）■受託事業 ①あんしん相談センター（延べ67名）②介護予防送迎事業（延べ649名）③高齢者生活支援ハウス事業

令和2年豪雨災害に対する取り組み

■地域支え合いセンター設置運営事業 ①連絡会議（年11回開催）②生活再建検討会（毎週1回）■豪雨災害被災者（みなし仮設入居者、在宅被災者の方々の生活再建に向け、各種支援制度の周知と訪問相談（7,593件）や電話相談等（2,876件）を実施した。■コミュニティづくり（みんな de カフェ、出張カフェよんなっせ等被災者の方が集える場の提供及び相談会の実施：延べ351人、12回）■ボランティア団体・関係機関との連絡調整 ■職員の資質向上研修会及び各種会議への参加

指定管理施設運営及び窓口管理（7施設）

○坂本地域福祉センター ○鏡地域福祉センター ○東陽地域福祉保健センター ○泉地域福祉センター ○泉憩いの家 ○柿迫生きがいセンター ○五家荘デイサービスセンター

その他の事業

■万灯会（コロナの影響及び大雨により中止）■ひとり金婚者祝い事業（コロナの影響により中止）■竹灯籠ワークショップ ■日本赤十字社事業 ○社資実績（13,315,521円）○災害援助物資配布（通常配布5件）○救援・義援金実績（いずれもこれまでの累計額）「令和2年7月豪雨災害義援金」（244,749円）他 ■共同募金事業 ○募金実績（17,207,972円）■視察研修受入（全国災害ボランティア支援団体ネットワーク、球磨村・山江村地域支え合いセンター、全国社会福祉協議会、香川県社協、茨城県社協、日本青年会議所、牛深青年会議所、天草市栖本町民児協）

広報体制の整備

■社協だよりの発行（全戸配布 年3回）■ホームページ・facebookによる情報発信

児童・母子・父子福祉の推進

■児童遊具補修助成（相談1件）

あなたの抱えている生活の不安や心配ご相談ください 相談員と一緒に解決のお手伝いをします

八代市自立相談支援センター

こんなことで悩んでいませんか？

- 家賃が払えずに家を出なければならない
- 収入より借金が多くある
- 近所の人との交流を持ちたい
- 家族が引きこもっている
- ひとりでは仕事探しの相談ができない
- ずっと働いていないので就職が不安
- 子供に勉強をさせてやりたい
- どこに相談していいのかわからない など



ご相談は無料。
お気軽にご相談下さい。
秘密は厳守します。



【常設相談窓口】 八代市社会福祉協議会 本所 八代市本町1丁目9-14 TEL62-8228
八代市社会福祉協議会 鏡支所 八代市鏡町鏡村720 TEL52-0677

◆相談日：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除きます） 受付時間：9時～16時30分

◆相談方法：電話、来所、自宅訪問による方法で相談に応じます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとり、ご対応させて頂いております。
まずはお電話下さい。

無料職業紹介を行っています

生活困窮者自立相談支援申込者で就労を希望される方に、お仕事を紹介・あっせん致します。

【相談日】

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
9：00～16：30

【お問合せ先】

八代市社会福祉協議会無料職業紹介所
TEL：62-8228 FAX：62-8227

ひなたでカフェのご案内

ひきこもっている家族がいる、どう対応してよいかわからないなど、悩みを一人で抱えていませんか？ひなたでカフェは安心して話せる場所です。一度、立ち寄られてみませんか？

【開催日】 毎月第4木曜日

13時30分から約2時間
（変更する場合があります）

【場 所】 地域支え合いセンター

（本町アーケードがらっぱ広場横）

ありがとうございます！皆様より多くのご寄付を頂いています。 ご協力をお願いします。

今日の食事にも満足に食べられないご家庭があります。皆様の善意のご寄付により、助かっておられます。食料支援は、自立相談支援センターに相談される方が対象です。



R4年6月にセブンイレブン様より
ご寄付頂きました

とくにカップ麺、缶詰などは、受け取られる方にも好評です。ご家庭に余っている食料、もらいものだけど食べないもの、何でもOKです。
※賞味期限に余裕のある品物が希望です。

令和4年5月から8月末日までご協力頂いた方です。ありがとうございました。
川北久代様、小山量子様、橋本みち子様、稲田妙子様、田中直子様、栗村嘉夫様

※ご寄付は他16件いただいておりますがご承知いただいた方のみ掲載しています。

介護のギモン？

普段の生活において介護のことで困ったことはありませんか？
たとえば…

- ・身体の動きが不自由になり外に出なくなったなあ
- ・両親の入浴や食事が心配だなあ



そういう時は

相談の受付や介護計画を作成する居宅介護支援事業所へご相談ください！

八代市社協さわやか八代 TEL 32-2882
八代市社協さわやか泉 TEL 67-3307

- ・身体を動かしたり人とおしゃべりしてみたいなあ
- ・日中だけでも両親を介護してもらえないかなあ



そういう時は

入浴や食事、楽しい行事など、日中に介護を受けることができる通所介護事業所へご相談ください！

八代市社協さわやか荘 TEL 67-3304
八代市社協ふくじゅ草 TEL 67-2018

※八代市社会福祉協議会の各支所でも対応いたします。



にじのふくろプロジェクト ～ボランティア募集～

現在「にじのふくろ」プロジェクトは八代市地域支え合いセンターで月2回と坂本町地域福祉センターにおいて、坂本町の民生委員を中心に月に2回活動を行っています。

「にじのふくろ」は、令和4年の8月からの豪雨災害に合われた地域の方に贈るために、急ピッチで準備が進んでいます。協働して活動をしているボランティア団体の「コユプロ」さんは、工業用ミシンを購入して頂き、作業がとても捗っています。送る際に「にじのふくろ」と一緒にパッケージして中に入れるものも一緒に考え進めています。

10月の活動日は10/4(火)、18(火)八代市地域支え合いセンター（本町商店街がらっばひろばとなり）で10:00～12:00です。

賛同いただける方お待ちしております。



←坂本町の福祉センターにて着物ほどこきやアイロンがけをする民生委員の皆さん

にじのふくろは、現と一緒に送る小物類の作成もしています。裁縫だけでなく、編み物や工作などの作業もありますので、できる事をご協力していただければと思います。

お問い合わせは地域福祉係まで
☎62-8228



香典返し寄付ありがとうございました

香典返し寄付金は、お住まいの校区福祉会活動・社協の地域福祉活動・福祉団体支援に活用させて頂いています。

表の見方：寄付者・続柄・物故者名・年齢・住所

(令和4年5月1日～8月31日 217件(匿名除く) 受付順・敬称略)

※寄付者の皆様にご了解いただきました内容のみ掲載しております

中川幸之助(亡父) 健一・81<郡築九番町>	宮野 伸一(亡妻) 優子・86<古閑中町>	【本所受付】
稲田 妙子(亡夫) 安男・71<松崎町>	野村 俊一(亡母) 禎子・100<古閑中町>	吉村 等(亡父) 謙一郎・99<鏡町宝出>
桑本 充祐(亡母) 笑子・91<大福寺町>	濱本とみこ(亡父) 西村博・95<日奈久塩南町>	兒玉 紘一(亡伯母) 柿本 君・102
磯本 直(亡父) 隆昭・95<鏡町下村>	宮田 博美(亡長男の嫁) 房子・93	<本町二丁目>
瀧本 悟(亡兄) 利男・70<西宮町>	<古閑浜町>	赤星 素子(亡長男) 伸隆・54<西松江城町>
鶴田 留男(亡妻) 光子・80<水島町>	松本 幸一(亡母) タジュ・101<植柳下町>	松山やす子(亡夫) 利憲・74<古閑中町>
小嶋 宣雄(亡妻) 佳子・75<鼠蔵町>	内田富士子(亡母) ヒサ子・102<上野町>	村上 道則(亡妻) カツ子・91<千丁町新牟田>
木庭紀美子(亡夫) 左知男・92<北の丸町>	牧 タカ子(亡夫) 幸善・97<二見下大野町>	奈永 五美(亡夫) 哲久・86<岡町小路>
福田 雪徳(亡父) 日出男・87<本野町>	木下むつ子(亡夫) 国彦・69<海士江町>	豊田 充(亡妻) カツ子・84<高島町>
益田 龍美(亡夫) 義正・79<中片町>	田川 浩(亡母) カツ子・93<古閑下町>	木村 万(亡母) 昭子・94<塩屋町>
竹添ちか子(亡母) 犬童榮子・89	松山 和博(亡母) ハツノ・98<東陽町小浦>	吉村 宏子(亡母) シズ子・86<鏡町宝出>
<日奈久山下町>	松本 信子(亡母) チヨノ・101<古麓町>	木村トミ子(亡夫) 宣治・92<西宮町>
石原 敏政(亡母) マサコ・91<北平和町>	吉川 征子(亡夫) 勇・84<豊原中町>	遠山恵美子(亡母) 森ヨシエ・95<宮地町>
鶴山 勝廣(亡父) 勝之・94<上日置町>	吉野 峰雄(亡妻) スマ子・84<海士江町>	山村 ヒロ(亡母) ハルエ・103
沖田ヨリ子(亡夫) 隆・84<鏡町宝出>	林 義明(亡母) マキエ・100<松崎町>	<日奈久大坪町>
山本 和子(亡夫) 宏志・80<二見洲口町>	市村美喜江(亡夫) 敏男・75<長田町>	涌田 直美(亡父) 修一・86<古閑中町>
和久田静夫(亡叔父) 光男・87<植柳下町>	麓 弘子(亡夫) 昭生・87<古麓町>	山本 明男(亡母) マサ子・94<二見野田崎町>
遠山 光徳(亡母) 千代里・86<鷹辻町>	五反田政美(亡母) 江副ミツ子・92<高島町>	岩本 浩幸(亡父) 光義・85<北原町>
島田 大(亡母) ミトム・94<高島町>	稲本ふよ子(亡夫) 政次・82<植柳新第一丁目>	高塚 純子(亡父) 三由壽昭・90<松江町>
尾崎 清治(亡妻) ミツ・87<本野町>	濱田 安子(亡夫) 正義・84<海士江町>	桶本 靖子(亡夫) 眞一郎・87<豊原中町>
赤星 誠二(亡母) 美智子・90<霞牟田町>	加根魯光子(亡夫) 哲哉・82<植柳下町>	中嶋 豊一(亡妻) ヨシエ・75<鷹辻町>
緒方ちはる(亡夫) 秀二・57< ——— >	中村登美子(亡母) シヅカ・85<二見赤松町>	和田 京子(亡夫) 儀平・92<緑町>
大住ナミ子(亡義妹) 恵美子・93<黄金町>	長江 弘至(亡妻) 逸子・83<本町一丁目>	橋本 耕介(亡母) 博子・86<松崎町>
宮本 慶一(亡父) 儀一・71<水島町>	米村 五月(亡夫) 政人・90<上日置町>	宮本 晴美(亡夫) 展佳・61<豊原下町>
林 丈晴(亡父) 永行・86<高下東町>	江口 由美(亡母) 西原エミ子・81	田中 秀喜(亡父) 節男・86<鏡町北新地>
岡田 伸之(亡母) マリ子・84<鏡町塩浜>	<古閑中町>	森田 晶子(亡夫) 義信・94<西片町>
塚本 和代(亡夫) 保幸・73<日奈久塩南町>	甲斐富佐代(亡夫) 義美・75<高下西町>	弓削 昭洋(亡妻) 恵子・79<弥生町>
本村 一則(亡母) ヤエ子・86<二見野田崎町>	宮嶋 和代(亡夫) 潤一・74<本町四丁目>	松岡 健治(亡妻) 孝子・82<千丁町古閑出>
園田 涼子(亡夫) 雅美・49<長田町>	宮部 光輝(亡母) 富恵・101<本町三丁目>	作田 京子(亡姉) 宮城和子・70<麦島西町>
渡邊 悦(亡夫) 睦男・74<平山新町>	岡村伸一郎(亡母) トシ子・91<高小原町>	原田テルヨ(亡夫) 明治・98<錦町>
犬置 淑子(亡父) 鐵吉・95<日奈久大坪町>	米崎 誠(亡母) 澄子・86<日奈久山下町>	徳永 榮子(亡夫) 戒己・89<古麓町>
竹本 玲子(亡夫) 義人・93<坂本町市ノ俣>	古川 孝一(亡母) ウエノ・92<鏡町内田>	濱 学(亡妻) ヒロミ・84<本町四丁目>
薦田 正(亡母) 愛子・95<松崎町>	本村 廣敏(亡母) ミヨコ・95<北原町>	徳富 正宏(亡妻) 富子・84<新地町>
角口 和典(亡母) マサエ・90<新地町>	斉藤 生子(亡夫) 勇・89<鏡町鏡村>	多田真由美(亡夫) 憲司・57<古城町>
杉本 聖生(亡母) タマ子・82<千丁町古閑出>	梶原美智代(亡母) 米村チヨ子・93<上野町>	福田 直(亡母) エミ子・92<島田町>
池田のぶ子(亡母) 川上ヤエ・95	那須 絹子(亡母) 豊岡喜代子・90	川口 孝生(亡母) キヌエ・88<塩屋町>
<本町一丁目>	<豊原下町>	桑田 久(亡父) 敬・68<西松江城町>
下村カツ子(亡夫) 勇・89<島田町>	青山 慶一(亡父) 慶太・82<萩原町一丁目>	高田美恵子(亡夫) 隆行・81<大村町>
山辺眞吏子(亡夫) 全・84<鼠蔵町>	田川 三男(亡妻) 千鶴・61<古閑下町>	川口 絹子(亡夫) 武晴・83<豊原下町>
古田 謙二(亡母) 節子・93<植柳下町>	浜田 正春(亡姉) 吉田勝子・87<平山新町>	井上 昭男(亡母) 静子・101<郡築十一番町>
天津 謙治(亡母) フクエ・92<三江湖町>	萩岡 綱義(亡妻) フミヨ・81<日奈久中西町>	丸田 彰二(亡母) 静子・93<千丁町吉王丸>
園川 博文(亡父) 初美・83<千丁町古閑出>	村上トミエ(亡夫) 大助・71<日奈久大坪町>	吉橋 秀一(亡母) キヨ子・91<千丁町吉王丸>
松中スエ子(亡夫) 一行・97<松江町>	渡辺 典子(亡夫) 榮二・77<松崎町>	野田 義治(亡妻) 敏子・79<松崎町>
宮本 朝光(亡妻) 明子・80<高下東町>	田中 榮一(亡妻) チエ子・79<井上町>	田中 徳好(亡父) 徳二・92<二見洲口町>
岩坂 道子(亡夫) 博道・74<本野町>	上野八千代(亡夫) 敏明・88<二見下大野町>	吉川 愛子(亡夫) 昭・82<新地町>
中川美代子(亡夫) 輝之・93<西松江城町>	百田 哲也(亡母) スエ子・82<井上町>	開田 広美(亡夫) 塚本 勝・84<八幡町>
福田美佐子(亡夫) 重雄・83<上日置町>	藤田 嶺子(亡夫) 貢・81<坂本町鮎尾に>	満田 玲子(亡夫) 豊・91<豊原中町>
石川 敬子(亡夫) 卓彌・96<通町>	東 富士子(亡父) 中野一男・90<島田町>	品田 光子(亡母) 柏木ミチ子・78<清水町>
政木 知子(亡夫) 八十郎・78<古城町>	萩本 厚生(亡妻) 榮子・79<井揚町>	山下 浩二(亡母) レイ子・86<本野町>

(7ページ左上に続く)

田中フジ子 (亡夫) 睦雄・78 <鏡町上鏡>	氏江 時信 (亡母) トシ子・94 <松崎町>	村岡サヤ子 (亡夫) 勳作・87 <高小原町>
佐枝 昭洋 (亡父) 忠正・91 <鏡町両出>	楠本 智章 (亡父) 精一・91 <植柳新町二丁目>	森下 敏明 (亡母) トシエ・103 <松崎町>
田河 健一 (亡妻) トモ子・85 <鏡町両出>	緒方 昭子 (亡夫) 夏男・80 <宮地町>	山田フミ子 (亡夫) 正明・83 <日奈久山下町>
入田 榮 (亡母) 智子・98 <鏡町両出>	升田 文恵 (亡夫) 晃・76 <鏡町鏡>	古園千恵子 (亡夫) 雄二・69 <夕葉町>
庄村 愛子 (亡夫) 正弘・86 <鏡町北新地>	松永 龍一 (亡母) 伊津・98 <田中東町>	梶村 信雄 (亡母) 千代女・96 <西宮町>
橋本 節子 (亡夫) 邦泰・75 <鏡町有佐>	松永 龍一 (亡弟) 昭午・68 <田中東町>	米本 重子 (亡夫) 昭徳・85 <上日置町>
松岡 文代 (亡夫) 巧・84 <鏡町鏡>	山之上明子 (亡夫) 芳孝・65 <田中東町>	増住 清二 (亡母) キミエ・93 <港町>
宮崎 末男 (亡父) 泰喜・95 <鏡町野崎>	沖田 洋一 (亡母) 悦子・85 <海士江町>	上原 敦子 (亡夫) 高圓・94 <坂本町中谷い>
松本 昭代 (亡夫) 昌二・89 <鏡町有佐>	田中 順子 (亡兄) 和生・77 <花園町>	児玉 幸則 (亡父) 幸雄・91 <千丁町新牟田>
永井 久子 (亡夫) 止・89 <鏡町内田>	白川 次郎 (亡妻) 日出子・91 <本町四丁目>	淵上 輝雄 (亡母) アキエ・97 <二見赤松町>
田添 秀行 (亡母) 君子・94 <鏡町上鏡>	井戸 日出 (亡父) 喜八郎・76 <永碓町>	田村 幸子 (亡父) 洲上儀三郎・95 <鏡町上鏡>
浦川 昌照 (亡母) 信子・95 <鏡町下村>	久保田洋子 (亡母) ミツ子・95 <千丁町古閑出>	下西まり子 (亡母) ケイ子・89 <千丁町太牟田>
田中 正利 (亡妹) アキエ・82 <鏡町上鏡>		永吉 葵 (亡母) 昭代・80 <萩原町二丁目>
杉山 繁美 (亡母) シズ子・91 <鏡町北新地>	【坂本支所受付】	野口 誠 (亡母) フジ・95 <豊原下町>
岩田 英二 (亡母) トシ子・81 <鏡町上鏡>	川上 寿和 (亡子) 栞奈・16 <平山新町>	高田 恵美 (亡父) 豊彦・85 <本野町>
野口幸一郎 (亡弟) 哲・75 <鏡町内田>	平山 隆之 (亡母) エイ子・96 <坂本町坂本>	鋤田 博之 (亡父) 永義・85 <西片町>
	【千丁支所受付】	中川 律子 (亡夫) 昭治・93 <井上町>
【東陽支所受付】	丸吉 博 (亡母) ハナ子・96 <千丁町吉王丸>	藤本すみ子 (亡母) 松田カツ子・94 <永碓町>
後本 幹雄 (亡母) ユリ子・94 <東陽町南>	吉仲里枝子 (亡父) 啓・96 <千丁町新牟田>	田端 博子 (亡義母) ナツエ・88 <岡町谷川>
養星亜希子 (亡母) 岩崎幸子・82 <東陽町南>	本田 幸子 (亡父) 斎藤賢雄・84	井戸美智子 (亡夫) 勝徳・83 <永碓町>
梅田 行憲 (亡叔父) 末利・89 <東陽町小浦>		松下 一美 (亡父) 好昭・81 <三江湖町>
上田 和明 (亡妻) すえの・68 <東陽町北>		松永ヨシエ (亡夫) 眞道・87 <泉町柿迫>
平井 誠也 (亡母) タミ子・93 <宇城市小川町>	荒川 國康 (亡母) マヤ・98 <千丁町古閑出>	内田 初雄 (亡長女) 由美子・49 <鏡町鏡村>
坂本 祥一 (亡長女) 米田美佳・43	涌田 祐二 (亡母) マサエ・93 <千丁町古閑出>	村上 廣行 (亡母) 薫・97 <敷川内町>
	上村 公子 (亡夫) 賢一・72 <千丁町吉王丸>	丸山 修一 (亡妻) 留美子・71 <奈良木町>
	本島 利幸 (亡父) 道生・63 <千丁町太牟田>	木村 敏行 (亡妻) 恵美子・81 <島田町>
	【鏡支所受付】	森 久子 (亡母) ヨシ子・91 <建馬町>
谷川キヨコ (亡夫) 勤・90 <泉町柿迫>	岩永 正美 (亡夫) 健一・75 <鏡町鏡>	宮本 和子 (亡夫) 吉次郎・93 <出町>
岩村百合子 (亡夫) 敏博・74 <泉町柿迫>	吉田 昭子 (亡夫) 謙治・72 <鏡町下村>	松村 豊子 (亡母) 近藤光子・98 <高小原町>
木村はつ子 (亡夫) 義博・73 <泉町下岳>		羽多野聖子 (亡夫) 榮・90 <郡築一番町>

ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会事業に活用させていただきます

令和4年5月1日～8月31日 2件 (匿名除く)

- 【一般寄付】**
- ・坂井 末人 様
 - ・熊本県タクシー協会八代支部 様 25,000 円

※寄付者の皆様にご了承いただきました内容のみ掲載しております



日本赤十字社 熊本県支部
Japanese Red Cross Society 八代市地区

ウクライナ人道危機救援金

(受付期間：令和4年5月1日～8月31日)

351,896 円 (計4件)

【寄付者 (敬称略)】

八代校区住民自治協議会、紫陽花祭り実行委員会
八代市仏教会 他

多くの皆さまから義援金が寄せられました。
ありがとうございました。
引き続き、皆さまのご支援をお願いいたします。



八代市仏教会 様

インフォメーション

サマーボランティアスクール2022 in 坂本町

8月19日に坂本町で行われ、市内の小学生17人が参加しました。オリエンテーションで坂本町の被災状況や災害ボランティアについて学んだ後、流木の刺さった中谷橋やバックウォーター現象などで球磨川より500m超内陸でありながら1階部分が浸水した下片岩地区や坂本駅・道の駅坂本を見学しました、災害ボランティア活動体験では土のう作りを体験しました。

現場を見ながら被災された方から聞く当時の状況の話はとても印象深く、「実際に現場を見ると、何もかも壊してしまう災害の怖さや、いざという時にどこに避難するのかなどを事前に考えることの大切さがよくわかりました」「被災した人たちはこんなに苦しい思いをしているんだ。ボランティアは人を助けるのに自分から行くのがすごいと思った」「なにか行動を起こせるようになりたい」等の感想がありました。

今回の体験が災害や辛い思いをしている人のことを、他人事ではなく我が事として少しでも気にかけて、理解や関心を深めてもらうきっかけになったと思います。



◀地域の方から
水害の話を知
っている様子

八代市「いきいきサロン大会」

日時：令和4年11月11日(金) 13:30 開会
会場：桜十字ホールやつしろ（市民ホール）

入場
無料

いきいきサロンの日頃の成果の発表、また講演会も行われます。楽しい内容盛りだくさんですので、ぜひお越し下さい。

巷で有名な
「お坊さん
インストラクター」



演技発表の様子



会場の様子

生活支援コーディネーターだより 「集まる」に注目してみました！

新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人とのつながりのあり方が変わらざるをえない状況となり、特に「集まる」ことは制限等がありコロナ禍において、集まることの難しさは誰もが感じていることと思います。私たちが地域をまわるなかで、「交流が減って寂しい」「ともに過ごす時間（集まり）は必要」という声を聞くようになり、長引くコロナ禍を過ごして地域の皆さんは「集まる」ことの大切さを再認識されていると感じています。このような状況ですが各地域で、いきいきサロンが新たに2カ所始まりました、町内の公民館を開放し集まる場所をつくったりと、つながりづくりの動きがでてきました。

千丁校区下外牟田では、7月からサロンが始まり「地区の集まりなど何もなかったのでサロンができて嬉しい」「下外が活気づいた」との声がありました。

「集まる」ことで人と人が新たにつながり、気かけあう関係ができるという様に、「集まる」ことは地域の支え合いにつながる地域の宝です。この地域の宝を途切れさせず柔軟な形で継続し拡がることを期待しています。地域の宝情報がありましたらお知らせください。



下外牟田サロンの様子